

2024 年 8 月 1 日

報道関係各位

和歌山ターミナルビル株式会社

童謡「鞠と殿様」でも歌われた紀州の伝統工芸品
時代を超えて人々を魅了する「紀州てまり」
今夏もロビーへ登場

和歌山ターミナルビル株式会社（和歌山市友田町、代表取締役社長：武田 雅夫）が運営するホテルグランヴィア和歌山は、国内外問わず多くの方を魅了する、古くから続く伝統工芸品である「紀州てまり」を、8月1日（木）から8月31日（土）、1階ロビーに展示しております。昨年に引き続き「紀州てまり工房・さゆ紀」の協力により2回目の展示となります。今回は代表的な柄「菊」をテーマにさまざまな作品をショーケースに展示しました。菊模様は、「紀州てまり」の中でも特に美しいデザインの一つで、手毬の表面に菊の花を模した刺繍が施されており、その精巧さと華やかさが特徴です。

色とりどりの菊模様の紀州てまりをぜひお楽しみください。



ホテルグランヴィア和歌山はロビーで県内の素晴らしい伝統や物産、地域の取り組み等をご紹介します展示を行いお客様に楽しんで頂くとともに、和歌山の様々な魅力を再発見してもらえるような展示を継続して行って参ります。

【展示テーマ／期間】

紀州てまりの代表的な柄 「菊」

2024 年 8 月 1 日(木)～8 月 31 日(土)予定

【展示場所】

ホテルグランヴィア和歌山 1 階ロビー



【紀州てまり】

「紀州てまり」は、「御殿まり」として紀州藩の姫君達に愛され伝承され、有名な童謡「鞠と殿様」で歌われるなど、長く工芸品として作られ親しまれてきました。また、てまりは昔から円満な家庭を築き、丸々とした二世の誕生を祈願する縁起物で結婚の御祝い等に贈る習慣があります。最近では海外のお客様にもお土産として人気です。



【紀州てまり工房・さゆ紀】

工房を主催する宮脇さんは、2年かけて作り上げた大きい毬や身に着けて遊び心を誘うピアス等、大小さまざまな「紀州てまり」を作り続けています。

工房では伝統的な菊の柄からモダンな柄まで、色とりどりの「紀州てまり」がずらりと展示されています。

住所：和歌山市美園町5-4-6 美園商店街内

電話：073-436-4576

JR西日本ホテルズのSDGsの取り組みについて

JR西日本ホテルズは、持続可能な開発目標（SDGs）を持ち、地域と共に、お客様一人ひとりの豊かな人生を広げます。今回ご案内の取り組みは、SDGs 目標の11番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

JR西日本ホテルズが加盟する会員プログラムについて

JR西日本ホテルズでは、全国のJRホテルグループのご宿泊料金の割引など、対象ホテル・レストランがより便利にお得にご利用いただける『JRホテルメンバーズ』と、JR西日本グループの鉄道やショッピングで様々なサービス、特典が受けられる『WESTERポイント』の2つの会員プログラムに加盟しています。どちらも入会金・年会費は無料で、たまったポイントは、対象施設にてご利用いただけます。

詳しくは、下記のQRコードよりご覧ください。

JR HOTEL
MEMBERS



P WESTER ポイント



■このリリースに関するお問い合わせ先

和歌山ターミナルビル株式会社／ホテルグランヴィア和歌山

TEL：073-425-7712 FAX：073-428-2428

担当者名：営業部 中山美佳 E-mail: m-nakayama@granvia-wakayama.co.jp